

# 社 福 だより



第173号  
令和4年  
11月10日発行



佐渡市  
老人クラブ  
連合会



佐渡市  
手をつなぐ  
育成会



佐渡市  
身体障がい者  
福祉協議会



一緒に活動  
しませんか？

誰もが安心して暮らすことができる福祉のまちづくりを推進します



編集・発行

社会福祉法人 佐渡市社会福祉協議会

<http://care-net.biz/15/sado-shakyo/>

佐渡市社協

検索



佐渡市畑野甲533番地 TEL 0259-81-1155 FAX 0259-81-1156



# あたたかいご寄付をありがとうございます

令和4年8月16日～10月15日(順不同)

小島 しのぶ 様(春日)…………… 介護用品多数  
内田商店 様…………… 1,853円  
畑野商工会女性部 様……………15,555円  
佐渡地区郵便局長夫人会 様  
…………… タオル113枚、切手30,556円分  
匿名…………… 1,000円

匿名…………… 米60kg  
匿名…………… 米30kg  
匿名…………… 1,000円  
匿名(金井地区)…………… 1,012円  
匿名…………… 紙オムツ34枚  
匿名…………… 米30kg



1155)まで  
ご連絡ください。  
一緒に活動する  
仲間をお待ち  
しています!



興味のある方は佐渡市社協(81-  
みんなが住み慣れた地域で安心して暮  
らせることを目標に、これからも活動を  
支援していきたいと思っています。

ています。  
お互いに助け合いながら楽しく活動され  
ています。

交流会や研修会、健康づくり事業など  
を毎年会員とともに計画して実施してい  
て、会員の皆さんは悩みや情報を共有し  
て、お互いに助け合いながら楽しく活動され  
ています。

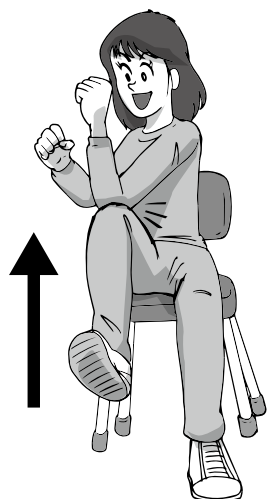
会」「佐渡市手をつなぐ育成会(知的障  
がい者の家族の会)」から事務委託を受  
けて、活動の支援を行っています。



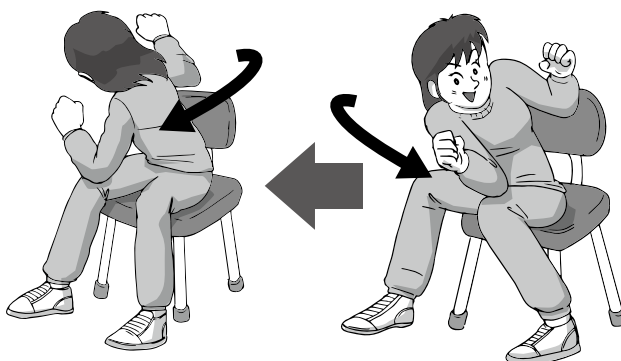
佐渡市社協  
では、「佐渡  
市老人クラブ  
連合会」「佐  
渡市身体障が  
い者福祉協議

## アドバイス

ひざを持ち上げてひじと  
合わせるようにすると、  
腹筋に効く運動に  
なりますよ。



背中から肩甲骨あたりが伸びて  
気持ちいいです。  
背中は固くなりやすいので、  
意識してほぐしましょう。



姿勢を戻して反  
対側も行います。  
これを左右交互に  
ゆっくり10回、  
繰り返しましょう。

椅子に浅く座  
り、上体を左側  
にひねりながら、  
左ひざと右ひじ  
を合わせます。

## 体操の すすめ

家でやってみて  
くれえっちゃ!

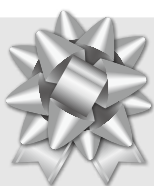


## 第17回

## 佐渡市社会福祉大会

3年ぶりとなる佐渡市社会福祉大会を、10月13日（木）アミューズメント佐渡において開催しました。新型コロナウイルスの感染拡大防止のため従来よりも規模を縮小し、記念講演は講師と会場をオンラインでつなぐ初の試みとなりましたが、ご来場いただいた皆さまと一緒に、家族や仲間との大切な絆や支え合いについて、心に受け止める機会となりました。

会場まで足を運んでくださった皆さま、ボランティアとしてご協力くださった皆さま、本当にありがとうございました。



## 佐渡市社会福祉協議会会長表彰

佐渡市の福祉の進展に尽くされた10名、2団体の方々が表彰されました。

（順不同）

## ◆社会福祉の進展に尽くし、その功労特に顕著の者

石 塚 尚 志さん  
（柳沢）

熊 谷 英 男さん  
（下久知）

神 蔵 貞 夫さん  
（下横山）

後 藤 幸次郎さん  
（両津福浦）

川 嶋 多津乃さん  
（相川馬町）

菊 地 由 雄さん  
（金井新保）

## ◆民生委員・児童委員で10年以上勤続し、特に功労顕著の者

植 本 英 子さん  
（二見）

中 川 悦 子さん  
（沢根炭屋町）

金 子 一 晴さん  
（宿根木）

## ◆社会福祉事業施設・団体の役員並びに評議員としての在職期間が10年以上であり、特に功労顕著の者

北 村 正 弥さん  
（矢柄）

## ◆社会福祉の進展に尽くし、その功労特に顕著の団体

中興うちの茶の間（金井地区）

岩谷口の茶の間（相川地区）

オンライン  
記念講演

## 「認知症が私たち家族にくれたギフト」

のぶともなおこ  
今大会では、映画監督・ノンフィクション作家の信友直子さんを講師にお迎えしました。

認知症のお母さまと、90歳を超えてから家事を始め、老々介護に奮闘するお父さま。お二人を撮り続ける中で見えてきた夫婦の愛と家族の絆、そして見守ってくれる地域の人々のあたたかさ…。

マイナス面ばかりに目が向いてしまいがちな日々の中に、認知症からの贈り物がいくつもあったと信友さんは話されました。また、家族の笑顔がお母さまの笑顔につながっていたとも話され、笑顔でいるためには周りを頼ることが大切だというお話に、来場された皆さんはうなずいていらっしゃいました。

# ボランチャコーナー

どんどん★ボランチャ

「地域のために、自分のために」

佐々木 史郎さん（相川地区）



以前から、地域のために手伝えることがあればと思っていました。社協がボランティア活動を推進していることは広報紙などで知っていましたので、昨年退職して時間ができたのをきっかけに、動ける今のうちに活動したいと思って社協へ連絡してみました。

ごむしんネットでのゴミ捨てや買い物、運転ボランティアなどの経験をしましたが、現在は配食サービスのボランティアをしています。お弁当を配達する際は

自分もこの後、手伝いを願う立場になると思います。だから、お互いさまで、今のうちに地域の先輩方と関われるような活動をしたいです。



令和4年度ボランティア交流会 講義DVD貸し出しのお知らせ

感染拡大防止のため中止とさせていただきました交流会につきまして、別日にオンラインにより収録したDVDを作製しました。貸し出しを希望する方は、佐渡市ボランティアセンターまたは社協各支所へお問合せください。

◆内容 「コロナ禍における地域福祉・ボランティア活動」

◆講師 新潟医療福祉大学 社会福祉学部社会福祉学科 青木 茂 教授

◆貸し出し方法

窓口で借用申請書をご記入ください。DVDと講座資料をお渡しします。

（※数量が限られていますので、事前に空き状況をご確認ください。）

◆貸し出し期間 貸し出し日から最大3週間（無料です。）



24時間テレビ  
チャリティー募金を実施しました

募金総額  
**50,137円**

今年も感染拡大防止のため街頭募金を中止し、8月19日～9月16日の間、社協の各窓口で募金箱を設置させていただきました。温かいご協力をいただき、ありがとうございました。

ボランチャコーナーに関するお問合せは  
佐渡市ボランティアセンター ☎81-1155



SNSで情報発信中

佐渡市ボランティアセンター  
公式LINE



## ★コロナ禍で大活躍★

2020年から新型コロナウイルスの感染が広がり、人と人との交流が減って孤独や孤立に拍車がかかる中、この「おはようコール」ではボランティアの方々の協力を得て、人と人とのつながりを保ち続けることができました。



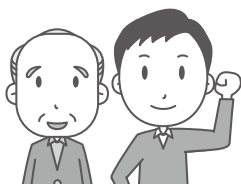
### ＜利用者の方の声＞

「元気であるかや。痛いところはねえかや。」と、いつも体のことを気にかけてもらって嬉しいです。いろんな話を聞いてもらえるので、電話が来るのを楽しみにしています。



### ＜ご家族の声＞

電話をかけてもらうようになって、本人がとても喜んでいきます。私たちも安心です。ありがとうございます。



### ＜ケアマネジャーの声＞

薬の飲み忘れがないように声がけをしてもらって助かっています。些細なことでも相談でき、心の支えになっているようです。



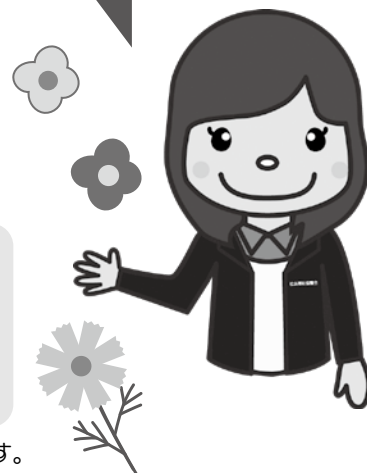
ボランティアグループの皆さん(金井地区)

### ＜コールボランティアさんの声＞

電話をすると、いつも生活の知恵を教わります。高齢でもお一人で生活されている方の話を聞くと、お手本にしたいことばかりです。声を覚えてもらい、寒さの厳しい冬などに「体に気をつけてね、ご苦労さま。」など言われると、とても元気になります。

この事業には皆様からご協力をいただいている社協会費が活かされています。

対象者は、  
「75歳以上の  
一人暮らしの  
方」と「障がい  
のある方」です。



# 「おはようコール(お元気コール)」

社協の使命！地域福祉事業を紹介します

あらかじめお約束した曜日の午前中に、ボランティアの方が「おはようございます。お元気ですか？」と電話をかける事業です。複数回かけてもつながらない場合は、職員がご自宅にお伺いして安否確認を行います。また、お話の中で体調がよくない様子などが見受けられた場合には、受診を促したり、必要に応じて担当ケアマネジャーに連絡したりすることもあります。

以前、「何度かけてもつながらないお宅に職員が何回と電話線が抜けていた」ということがありました。ご本人がお元気で本当によかったです。



# 各種事業のご案内



社協は地域福祉事業のほか、相談支援事業や介護保険事業などを行っています。  
日々の生活や介護のことなどで困りごとや悩みごとがありましたら、お気軽にお問合せください。



## 訪問介護事業

自立支援に向けたケアプランを基に、ホームヘルパーがご自宅に伺い、それぞれの身体状態などに合わせて、食事や入浴の介護、掃除や調理の支援のほか、通院時の介助や移動時などの支援を行います。

介護保険制度の目的は「要介護者の自立支援」です。訪問介護においても、ご利用者の皆さまが自宅で少しでも自立した生活が送れることが目的で、「できないこと」ではなく「できること」に目を向けて、できていることは今後も継続できるように、できない部分はできるようにホームヘルパーがサポートをするというのが基本姿勢とされています。

事業所名に込めた想いのとおり、「まごころ」込めてサポートさせていただきますので、どうぞご利用ください。

### 社協の訪問介護事業所はコチラ

名称：社協ヘルパーステーションまごころ  
電話：81-1621

全島に  
まごころを  
お届けして  
います！



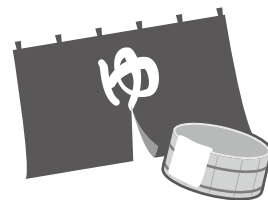
## 訪問入浴介護事業

自宅のお風呂の利用が難しくなった方でも、お水と畳1畳分のスペースがあればお部屋で横になったまま入浴していただけるサービスです。浴槽やボイラーの他、お水以外に必要な物を全て積み込んだ訪問入浴車で、介護職員2名と看護職員1名が利用者の皆さまのお宅へ伺います。

ご自宅では看護職員が血圧や体温、脈拍などの健康チェックをしてから入浴・洗髪を行いますので、安心してご利用いただけます。

また、毎回お一人のためだけにお湯を張りますので、入浴剤の使用もご利用者の方の自由です。

お風呂につかるひと時を、めいっぱい気持ちよく過ごしていただければ嬉しいです。



### 社協の訪問入浴介護事業所はコチラ

名称：社協訪問入浴介護事業所  
電話：58-7180



今号の社協だよりを  
ちゃんと読んでくれた  
読者の皆さまは、  
全部わかるよね♪

やってみよう!

### 第1問

10月13日に開催された「佐渡市社会福祉大会」は  
今回で何回目だったでしょうか？

### 第2問

ホームヘルパーがご自宅に伺い、食事や掃除、調理などを  
行うのは「訪問介護事業」。

介護職員2名と看護師1名がご自宅に浴槽を持ち込んで  
入浴のサービスを行っているのは「訪問〇〇介護事業」。

〇〇に入る言葉は何でしょう？

### 第3問

令和4年度ボランティア交流会は、感染拡大防止のため  
中止ですが、講義DVDの貸し出しがあります。

この講義の内容は「〇〇〇〇における地域福祉・ボラン  
ティア活動」。

〇〇〇〇に入る言葉は何でしょう？

### 第4問

「おはようコール(お元気コール)」の対象者は「75歳以上  
の〇〇〇〇〇の方」と「障害のある方」です。

〇〇〇〇〇に入る言葉は何でしょう？

答え

第1問		第2問	
第3問		第4問	

### 【前回の答え】

172号の答えは

「イネカリ(稲刈り)」でした。

「応募くださった皆さま、ありがとうございました。」

宛先

〒952-0206

佐渡市畑野甲533番地

佐渡市社会福祉協議会

社協だより担当者 行

記載  
内容

- ・ 問題の答え・氏名(ふりがな)
- ・ 住所・電話番号・年齢
- ・ 社協だよりへの「意見、要望など」

### 【応募方法】

ハガキに問題の答えの他、必要事項をご記入の上、左記  
宛先までお寄せください。

また、ホームページのお問合せフォームからもご応募い  
ただけます。ハガキ同様に必要事項を入力し、送信してく  
ださい。

締切：12月9日(金) 必着

※ご記入いただいた個人情報、適切に管理し、景品の発送に  
のみ使用させていただきます。なお、当選者の発表は商品  
の発送をもつて代えさせていただきます。

※ご記入いただいた質問や感想を紙面やホームページに掲載  
させていただきます場合があります。ご了承くださいますよう  
お願いします。

◎今月は正解者の中から抽選で5名様に、畑野地区「愛ら  
んど畑野」様の「かりんとう・打ち豆・ポチ袋セット」をプ  
レゼントいたします。社協だよりへの「意見・要望な  
ど」を添えて、どんどん応募ください！





きくち みちお  
菊池三千夫さん

昭和13年生まれ 畑野地区

2歳の時に麻疹で失明しましたが、理学や日本文学、歴史小説が好きで、色々な本を触読※しています。長寿の秘訣は食べすぎないことと、人の集まるところに出席して引きこもらないことです。昭和43年から点訳ボランティア団体「ともしび会」を主宰し、今も毎月勉強会を行っています。

※点字などを指先で触ったり、なぞったりして読むこと。



わたなべ のりこ  
渡邊 典子さん

昭和13年生まれ 佐和田地区

毎日1リットル以上の水を飲み、最低20分は歩くように心がけています。コーラスやちぎり絵、ハーモニカ、運動教室、ボランティア活動など、色々なことを楽しみながら続けていますが、中でも消費者協会の活動は15年以上になりました。楽しみや人とのつながりがあるから、いつまでも元気でいられるんだと思っています。

## 輝く島の とら年さん

★寅年の皆さんの趣味や楽しみ、健康の秘訣を教えます★

★自薦・他薦を問わず、元気な寅年の方を募集しています。応募が集中した場合はご期待に添えないこともありますが、ご了承くださいませようお願いいたします。



こども向け企画

## この福祉用具なあに？

高齢の方や障がいのある方の生活をサポートするために、色々な福祉用具が作られているんだ。今年度はその紹介をするよ。

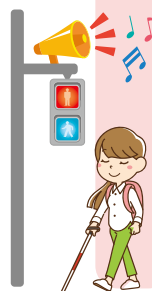
### 今回は音響式信号機だよ。

皆さんは信号機のある横断歩道を渡るとき、信号の色が赤なら止まる、青なら進むと判断しますよね。では、目に障がいがある、青なら進むと判断しにくかったり、色が見えなかったり、色分けが分りにくかったりしたらどうすればよいでしょうか。そのような場合に、横断できるかどうかを音で知らせるのが音響式信号機です。

音響式信号機には「通リゃんせ」などの曲が流れるメロディー式と、「カッコー」や「ピヨピヨ」という音が流れる擬音式があります。また、押しボタンの場所から「信号が青に変わりました」という音声（おんせい）が流れる信号機もあります。

最近ではスマートフォンに専用のアプリをダウンロードすると、交差点などに取り付けた機器からBluetoothで信号の色などが伝わって、音声や振動で通知される仕組みもあるそうですよ。佐渡にはどんな音響式信号機があるのか、お休みなどを利用して調べてみると面白いかもしれませんね。

\* 次回は「補聴器」を紹介します。



## 地域のちっといい話



一人暮らし高齢者のお宅に、ご近所の方が煮物のおすそ分けを持って来られ、「私が母を介護していたときにすごく助けてもらったので、少しでも。」と。地域の支え合いを感じ、心があったかくなりました。